環境調査　宿毛湾01
令和8年4月3日
宿毛漁業指導所

環境調査結果のお知らせ

概況

本日、環境調査を行いましたので結果を送付いたします。

検鏡の結果、赤潮原因プランクトンであるアカシオ・サングイネアが最大で４細胞/mL確認されました。また主に麻痺性貝毒の原因種とされるアレキサンドリウム属が最大で５細胞/mL確認されました。

柱状採水（0～10ｍの海水をひとまとめに採水）した海水では、魚類に対して有害なプランクトンは確認されませんでしたが、主に麻痺性貝毒の原因種とされるアレキサンドリウム属が藻津で0.02細胞/mL、大島中央で0.02細胞/mL、栄喜奥で0.02細胞/mL、ヒロウラで0.03細胞/mL確認されました。また麻痺性貝毒の原因種とされるギムノディニウム・カテナータムが藻津で0.04細胞/mL、小筑紫中央で0.07細胞/mL確認されました。

アレキサンドリウム属及びギムノディニウム・カテナータムは、主に二枚貝（食用を含む）毒化させる恐れがあるので十分注意してください。

今後、飼育魚や海色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。

調査点（透明度/水深）【調査時刻】	海洋環境				プランクトン		
	深度（m）	水温（℃）	塩分	溶存酸素（mg/L）	コクロディニウム・ポリクリコイデス	アカシオ・サングイネア	アレキサンドリウム属
A 藻津 (-/37.1m) 【09:13】	0	18.6	33.5	7.2	0	0	0
	★ 5	19.1	34.6	6.6	0	0	0
	10	18.9	34.6	6.3	0	0	0
	15	18.4	34.6	6.3	-	-	-
	20	18.2	34.6	6.5	-	-	-
B 大島中央 (-/32.5m) 【09:19】	0	17.7	30.9	7.3	0	0	0
	★ 5	19.1	34.5	6.8	0	0	5
	10	19.0	34.6	6.4	0	0	0
	15	18.5	34.6	6.3	-	-	-
	20	18.3	34.6	6.3	-	-	-
C 小筑紫中央 (-/48.7m) 【09:28】	0	17.9	31.2	7.8	0	0	0
	5	19.0	34.6	6.3	0	0	0
	★ 10	18.7	34.6	6.1	0	0	0
	15	18.6	34.6	6.2	-	-	-
	20	18.3	34.6	6.2	-	-	-
D 栄喜奥 (-/11.2m) 【09:47】	0	17.2	28.0	7.8	0	0	0
	4	19.3	34.6	5.7	0	0	0
	★ 5	19.3	34.6	5.5	0	4	0
	10	18.6	34.6	5.6	0	0	0
E ヒロウラ (-/24.8m) 【10:12】	★ 0	17.8	27.9	7.7	0	0	0
	5	18.9	34.6	5.7	0	1	0
	10	18.6	34.6	6.0	0	0	0
	15	18.3	34.6	6.1	-	-	-
	20	18.1	34.6	6.3	-	-	-
F 青瀬山 (-/16m) 【09:56】	★ 0	17.8	27.1	7.4	0	2	0
	5	19.3	34.6	5.8	0	1	1
	10	18.7	34.6	6.0	0	0	0
	15	18.6	34.6	5.6	-	-	-

クロロフィル量が極大の深度および、0m、5m、10mの深度から採水した海水の検鏡を実施しています。

★：採水したサンプルの内クロロフィルが極大であったもの

プランクトンの細胞密度について、小数点第2位まで記載のあるものは、海水100mLを濃縮して検鏡しています。

こちらの「環境調査」は、高知マリンイノベーション情報発信システム「NABRAS」(URL：https://kmi-nabras.pref.kochi.lg.jp)においてもご覧いただけます。

環境調査　宿毛湾01
令和8年4月3日
宿毛漁業指導所

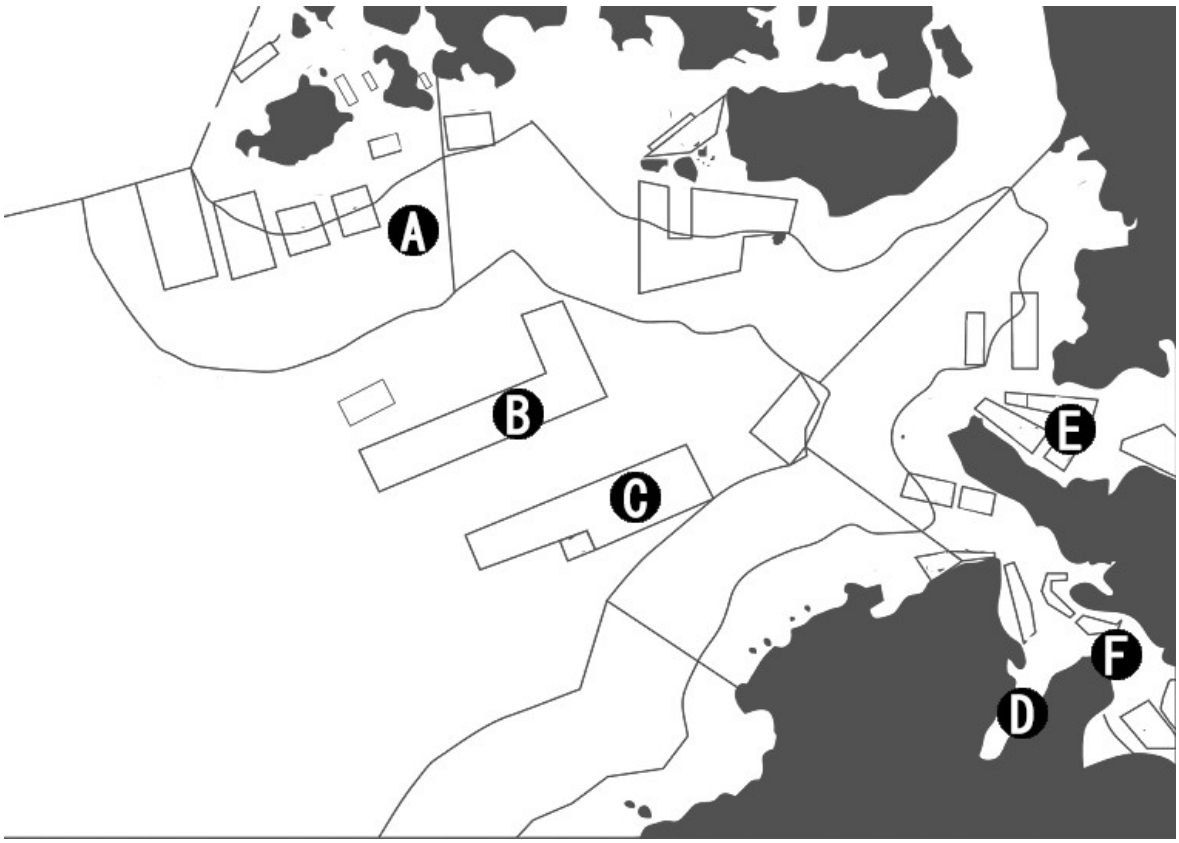
参考：有害プランクトンの種類と注意及び警戒基準

有害プランクトン	被害	注意基準（※1）	警戒基準（※2）	主な赤潮発生時期　※3
				宿毛湾
コクロディニウム・ポリクリコイデス	魚類等のへい死	10 cells/mL	**100 cells/mL**	5～6月
アレキサンドリウム属	二枚貝の毒化	10 cells/mL	**100 cells/mL**	3～5月

※1 注意基準：餌食いの悪化、警戒基準に達する恐れのある密度

※2 警戒基準：魚類及び二枚貝のへい死 並びに 二枚貝の毒化が想定される密度

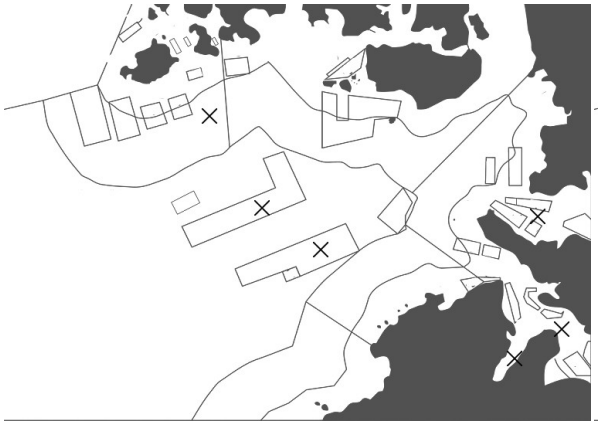
※3 あくまで目安なので、水産試験場・漁業指導所の広報や養殖魚の状態に応じて、慎重な養殖管理をお願いします。



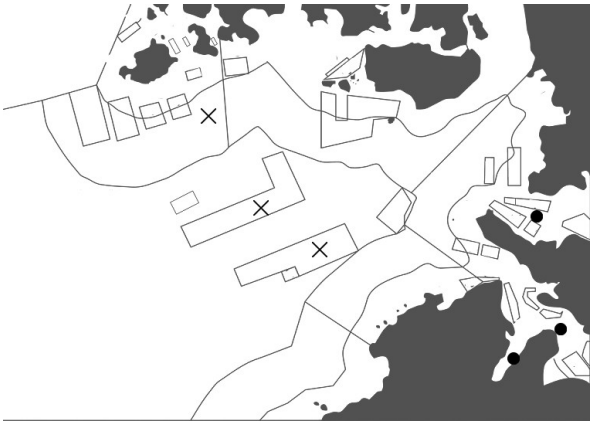
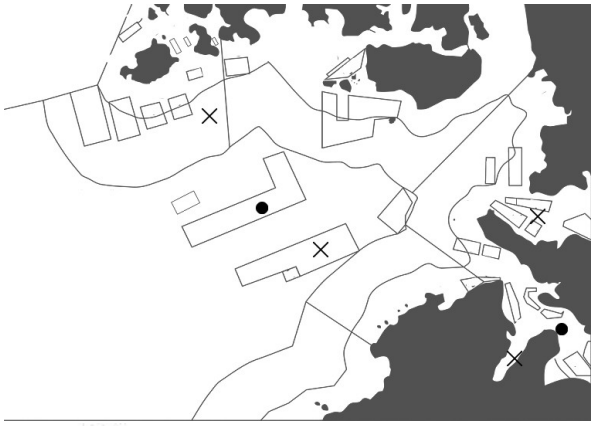
A: 藻津　　D: 栄喜奥
B: 大島中央　　E: ヒロウラ
C: 小筑紫中央　　F: 青瀬山

環境調査　宿毛湾01
令和8年4月3日
宿毛漁業指導所

コクロディニウム・ポリクリコイデス
最大細胞密度



アカシオ・サングイネア
最大細胞密度



アレキサンドリウム属
最大細胞密度